

3 コンパクトシティの実現

新市街地3地区の整備

すべての世代が便利で快適に暮らせる「コンパクトシティ」の理念のもと、3地区に新市街地を整備しました。JR新駅と国道6号を軸に、公共施設や商業・福祉施設の整備によるにぎわいのあるまちづくりが進められています。

新山下駅周辺地区（つばめの杜地区） 約37.4ha

新生やまもとの発展を牽引する「まちの顔」



①つばめの杜保育所

供用開始 平成28年8月15日

震災により被災した保育所を移転復旧し、定員150人の保育所を整備しました。



②こどもセンター

供用開始 平成28年7月25日

震災により被災した放課後児童クラブを移転復旧するとともに、これまで本町にはなかった児童館、子育て支援センターの機能を有する複合施設を整備しました。



③山下第二小学校

供用開始 平成28年8月25日

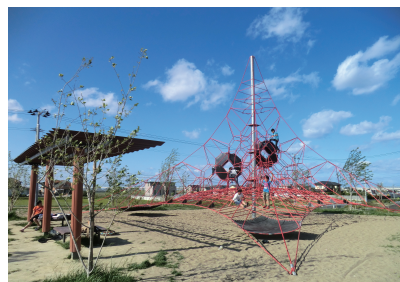
旧校舎は津波により壊滅的な被害を受けたため解体し、新たに市街地の中心部に移転しました。



④つばめの杜中央公園

供用開始 平成28年3月26日

町内外から多くの親子連れが訪れてくれるよう、魅力ある大型遊具を配置しました。



⑤商業施設

平成28年10月、スーパーマーケットおよびドラッグストア、コインランドリーがオープンしました。多くの方々が買い物に訪れ、駅前のにぎわいを創出しています。

さらに、平成29年6月にタクシー事業所が、8月には理容店、11月には飲食店がそれぞれオープンしました。



⑥山元町防災拠点・山下地域交流センター（愛称・つばめの杜ひだまりホール）

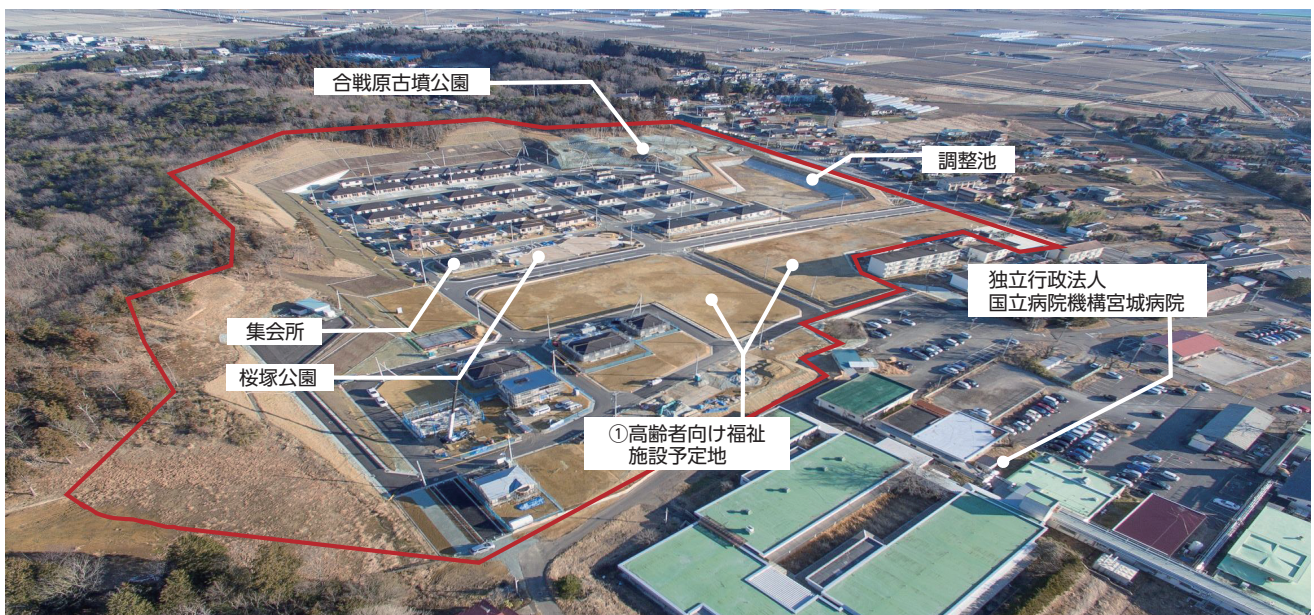


供用開始 平成29年10月1日

山元町防災拠点・山下地域交流センターは、災害時には被害の軽減と避難者の安全確保を図る“地域防災の拠点”として、また平常時は“地域の交流・活力を創造する交流拠点”として、多様な機能を併せ持つ施設です。愛称は平成28年度、山下中学校生徒に募集し、応募の中から選定されました。

宮城病院周辺地区 約9.3ha

医療・福祉の一体的サービス拠点

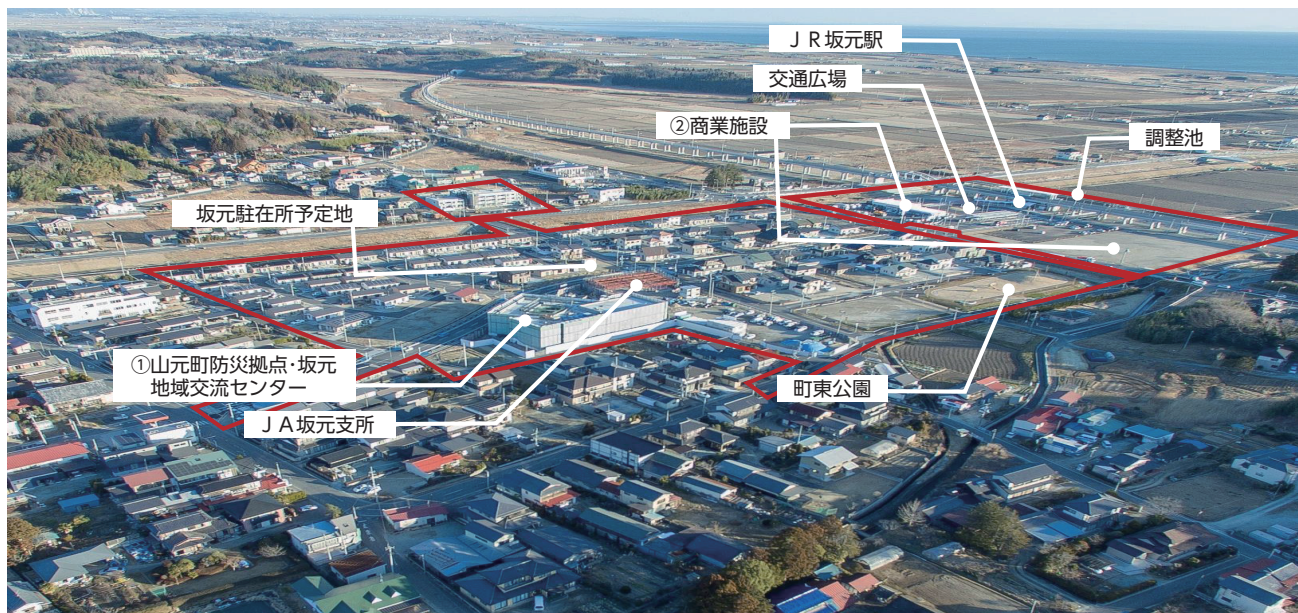


①高齢者向け福祉施設予定地

高齢者が可能な限り住み慣れた地域で安心して生活できるよう、宮城病院を核とした医療・福祉ゾーンの形成を進めてきました。平成29年5月、特別養護老人ホームやサービス付高齢者向け賃貸住宅などの建設が決定し、平成30年4月に開所予定です。

新坂元駅周辺地区 約10.3ha

新駅と既存集落との連携



①山元町防災拠点・坂元地域交流センター（愛称・ふるさとおもだか館）



供用開始 平成29年8月1日

山元町防災拠点・山下地域交流センターと同様に、“地域防災の拠点”と“地域の交流・活力を創造する交流拠点”の機能を併せ持つ施設です。愛称は平成28年度、坂元中学校生徒に募集し、応募の中から選定されました。本センターの開所に伴い、坂元支所と坂元公民館の機能を移管し、地域における多様な役割を果たしています。

②商業施設

平成28年2月にコンビニエンスストアが、平成28年11月に郵便局などがそれぞれオープンしました。

また、平成28年12月、交流人口拡大に向け中核的な役割を担う交流拠点施設（農水産物などの直売所）を建設する方針を決定し、開業に向けた準備を進めています。



上下水道施設の整備

新市街地3地区に耐震性を有する上下水道管路を整備しました。

◇新市街地管路整備3地区

◇山下、坂元新市街地2地区に耐震性貯水槽（容量40m³各1基）を整備



耐震性貯水槽（山下）

J R 常磐線の移設復旧【J R 東日本】

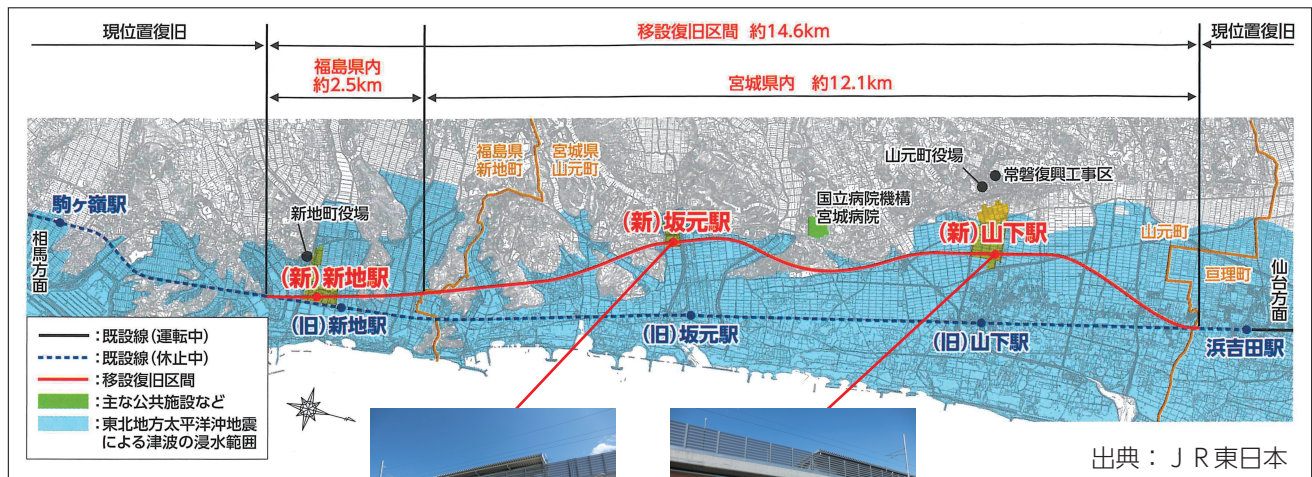
津波によって被災した J R 常磐線「駒ヶ嶺～浜吉田駅間」の鉄道施設（山下・坂元両駅舎を含む）を約1.1km内陸側に移設し、復旧しました。

◇区間延長 約14.6km（うち宮城県内約12.1km）

◇平成28年12月10日「相馬～浜吉田駅間」の運行を再開



運行再開 一番列車出発式（山下駅）



役場庁舎災害復旧（山元町役場庁舎新築復旧建設工事）

東日本大震災により被災し、解体を行った役場庁舎を復旧しています。新庁舎は今後の人口減少や少子高齢化を見据え、来庁者の館内の移動距離を少なくする工夫や、維持管理コストの低減を意識し、旧庁舎に比べコンパクトな建物としました。1階には窓口関係の諸課室や大会議室を設置、2階には議場や特別職の部屋などを配置し、ほとんどの用事を1階で済ませていただけるよう計画しています。



山元町役場新庁舎（完成イメージ）

◇構造 鉄骨造 2階建

◇延床面積 約3,900㎡

◇供用開始予定 平成31年春頃



山元町役場仮庁舎

◇構造 プレハブ地上2階
(3棟)

◇延床面積 約2,700㎡

◇使用期間 平成23年7月～



山元町役場旧庁舎

◇構造 鉄筋コンクリート造
地上3階塔屋付

◇延床面積 約4,300㎡

◇使用期間

昭和48年12月～平成23年7月